

令和7年度 当別町子ども発達支援センター保護者評価の結果について

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中アンケートにご協力いただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。保護者の皆様からの評価と貴重なご意見をご参考にさせていただき、次年度の保育所等訪問支援事業の充実に向けての方向性をお知らせいたします。

【評価対象事業】

- ・保育所等訪問支援事業

【調査期間】

- ・令和7年12月1日～令和7年12月19日

【調査対象者】

- ・当別町子ども発達支援センター利用保護者（保育所等訪問支援事業利用）

【回答率】

- ・配布数：11世帯 回収数：11世帯 回収率：100%

*回答を分析し、次年度の改善に反映してまいります。

【評価】

- ・保育所等訪問支援事業の評価項目であります体制整備、適切な支援の提供、保護者への説明等、満足度の項目において「はい」の回答をいただいております。ありがとうございます。今後も訪問支援員の体制を十分に整え、お子様が所属する集団の場面で、個々の力を発揮し、安心して中で健やかに成長していただけますよう、保護者の皆様、訪問先の施設等と連携を図り、支援をしたいと考えます。

【課題】

- ・今後も支援後には必ず支援内容の振り返りと反省を行い、次の支援の検証、改善につなげていけるように努めます。お子様、保護者の皆様に安心して利用していただけるよう、職員一人ひとりの資質向上及び意識の向上が今後も課題と考えます。

【今後に向けて】

- ・訪問支援の際には、集団の中での様々な場面のお子様の様子を丁寧にみます。場面毎の対応、お子様の特性を踏まえた支援、関わり等、訪問先施設の職員の方々と懇談等重ね、一緒に考えながら、お子様への理解につなげていきたいと考えます。
- ・職員間で気が付いたことや、気になったことを共有し、支援について意見交換を行います。またセンター内での学習会、外部研修に可能な限り受講を希望します。個々でも学ぶ機会に触れながら自己研鑽に努め、支援員の資質向上を目指し、適切な支援の提供につなげます。